

# かごしま 市議会だより

2010 No.308

平成22年 2月 1日  
編集・発行／鹿児島市議会  
☎099-224-1111代表  
<鹿児島市議会ホームページアドレス>  
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>

## 第4回定例会

# 呉服町六番街区等の整備を含む 平成二十一年度一般会計補正予算を可決 平成二十年度企業会計決算を認定



## みんなで守ろう安心安全なまち

～平成22年 鹿児島市消防出初式～

### 〔第四回定例会〕

平成二十一年度第四回定例会は、十一月二十日から十二月十七日までの二十八日間わたって開かれました。この定例会では、閉会中の継続審査の取り扱いとなっていました平成二十年度企業会計決算議案六件をいずれも認定ならびに可決しました。

また小学校、中学校および高等学校に設置する「パーソナルコンピュータ・周辺機器購入の件」をはじめ、新型インフルエンザ予防接種補助事業に要する経費や中心市街地に新たなにぎわいの創出を図るため、呉服町六番街区の商業施設等の整備に対する補助金などを含む「平成二十一年度鹿児島市一般会計補正予算（第六号）」のほか、認知症対策連携事業費を計上した「平成二十一年度鹿児島市介護保険特別会計補正予算（第三号）」など議案二十六件を原案どおり可決・承認ならびに同意しました。

### 可決・承認・同意された主な議案の要旨

#### ▼ パソコンコンピュータ・周辺機器購入の件

小学校、中学校および高等学校に設置するパーソナルコンピュータ一万四千五百六十七台および周辺機器を購入するについて、議会の議決を求めるもの

#### ▼ テレビ購入の件

幼稚園、小学校、中学校および高等学校に設置する地上デジタル放送対応テレビ千八百二十六台を購入するについて、議会の議決を求めるもの

#### ▼ 電子黒板購入の件

小学校および中学校に設置する電子黒板百十七台を購入するについて、議会の議決を求めるもの

#### ▼ 職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例一部改正の件

一般職の国家公務員の給与に関する人事院勧告の内容に準じて、給料月額、期末手当および勤勉手当の額の改定、持家居住者等に対する住居手当の廃止、時間外勤務手当の支給割合の改定ならびに時間外勤務代休時間の新設を行い、平成二十一年十二月に支給される期末手当に関する特例を設けるとともに、管理職員特別勤務手当を設け、あわせて関係条文および関係条例の整備をするもの

#### ▼ 専決処分の承認を求める件

新型インフルエンザ予防接種補助事業に要する経費について、地方自治法の規定に基づき、補正予算を専決処分したので、同法の規定により、これを議会に報告し、承認を求めるもの

#### ▼ 工事請負契約締結の件

高麗通線道路築造工事（その二十）請負契約を締結するについて、議会の議決を求めるもの

#### ▼ 鹿児島市営住宅条例一部改正の件

辻ヶ丘住宅四十七戸（第二期工事分）がしゅん工するので、これを市営住宅として設置し、辻ヶ丘住宅を建て替えるため、同住宅五十戸（第三期工事計画分）を廃止するとともに、東佐多住宅一戸を廃止するもの

#### ▼ 平成二十一年度鹿児島市一般会計補正予算（第六号）

##### ◎ 主な内容

- ・ すこやか子育て交流館（仮称）施設整備事業
- ・ 児童福祉施設整備費等補助金
- ・ 生活保護法による扶助費
- ・ 新型インフルエンザ予防接種補助事業
- ・ 呉服町六番街区等整備事業
- ▼ 平成二十一年度鹿児島市介護保険特別会計補正予算（第三号）
  - ・ 認知症対策連携事業
- ▼ 平成二十一年度鹿児島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第一号）
  - ・ 後期高齢者医療運営経費
- ▼ 固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件
  - ・ 船倉 功氏
- ▼ 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件
  - ・ 鶴田明継氏
  - ・ 大塚次則氏
  - ・ 川崎春代氏
  - ・ 西村光行氏



### 新卒者と就職氷河期世代における雇用確保対策

**問** 新規学卒者やいわゆる就職氷河期世代と言われる方々の就労や自立支援、雇用の確保等の現状と、それらに対する取り組みの必要性についての市長の認識は。

**答** 現下の厳しい経済・雇用情勢の中で、新規学卒者は就職決定状況が平成二十年と比べ悪化してきており、また就職氷河期世代については、不安定就労が多いとされているなど、大変厳しい雇用環境や生活状況にあると考えている。

これらの若者が、将来に希望を抱き、意欲を持って仕事に取り組む、自立することは、地域の活性化に大きく寄与するものであると認識している。

このようなことから、鹿児島市緊急経済・雇用対策本部を設置し、現下の情勢に対応するため、必要な対策を講じてきている。

### 平川動物公園のコアラの繁殖

**問** 平川動物公園のコアラのこれまでの繁殖状況および現在の飼育頭数は。また、繁殖に向けての今後の取り組みは。

**答** 平川動物公園のコアラは、二十五年間で、全国で最も多い五十三頭が繁殖し、平成八年度と九年度には最も多い二十七頭を飼育していたが、現在はオス一頭、メス七頭の合計八頭を飼

育している。

その内、オス一頭の年齢は現在十二歳で人間の年齢に換算すると八十歳を超える高齢であることから、園内で繁殖を進めるためのオスの導入を国内の各園に打診したところ、名古屋市の東山動物園のオスと平川動物公園のメスとの交換についての協議が整い、オスの導入ができることとなった。

今後、交換についての手続きを進め、繁殖に取り組んでいきたいと考えている。



平川動物公園のコアラ

### 市営住宅空き家募集における改善点と効果

**問** 市営住宅の空き家募集における改善点と期待される効果は。

**答** 平成二十一年十二月の募集については、返還検査や修繕期間の短縮など、退去から空き家募集までの間隔の改善を図ったことにより、過去五年間の平均募集戸数八十二戸を大きく上回る、これまでで最も多い百三十四戸の募集を行った。

また申込者の利便性向上のため、これまでの募集案内書を、申込み資格などを記載した「募集の手引き」と、募集住宅などを記載した「募集案内書」に分冊する見直しを行ったことにより募集戸数の増加も図られたところである。

これらの改善策の結果、今後年間約百二十戸の募集増加と、住宅使用料約八百万円の歳入増

につながるものと見込んでいる。さらに二十二年一月からは、住民記録オンラインシステムの活用により、各種手続きに当たって添付を求めていた、住民票、所得額証明書、資産証明書を省略でき、入居者の負担軽減と、約千四百件にわたる手続きの簡素化につながるものと考えている。

### 市街化調整区域における地域活性化策

**問** 市街化調整区域については、線引きの撤廃を含め思い切った対策が必要と考えるが、地域活性化に向けた取り組みは。

**答** 都市マスタープランにおいては合併後の都市計画区域や線引きについて、当面、急激な土地利用の変化を避け、現状を基本とした土地利用を維持することとしたところである。

今後のまちづくりは、さまざまな機能がコンパクトに集積した、集約型都市構造の実現が重要なことから、中心市街地や地域生活拠点、農山村地域の既存集落の核となる地区において、それぞれの地域特性に応じた多様な多層的な都市機能の集積を誘導し、より身近なところで日常生活ができるよう取り組みとともに、都市と農村の交流の活性化を推進しているところである。

なお、市街化調整区域においては、既存集落活性化住宅や市街化調整区域における住宅建築等に関する条例の導入など、さまざまな手法を取り入れ、地域の活性化に取り組んでいる。

### 住宅用火災警報器の設置促進

**問** 住宅用火災警報器は、新築住宅については平成十八年六月から、既存住宅についても二

十三年五月までに設置することとなっているが、本市における設置状況および設置による最近の奏功事例は。また、設置促進に向けた今後の取り組みは。

**答** 本市の住宅用火災警報器の設置状況は二十一年十一月一日現在三十六軒となっている。また設置効果があった事例として、就寝中に火災の煙を感じた警報音で初期消火と早期避難を行い、ほやで済んだ火災のほか、コンロの消し忘れによる煙の発生を感じ、火災に至らなかった事例など三十件あった。

これまでポスター・パンフレットなどの作成・配布や、インターネットの活用、テレビ・ラジオのCM放映などを行っているところであり、今後は、その充実を図るとともに、設置効果があった事例の紹介を中心とした各種広報媒体による広報啓発の強化や、関係団体等が実施する共同購入への普及促進など、さらに努力と工夫を積み重ねて早期設置がなされるように取り組んでいきたい。

### 決算審査から

**軌道事業(路面電車)の収益を上げるための取り組み**

**問** 平成二十年度交通事業特別会計決算において軌道事業(路面電車)は、営業利益が激減し、営業外利益によって黒字が保たれているような状況にあるが、収益を上げるための積極的な取り組みについての見解は。

**答** 同事業においても、乗客の減少傾向に歯止めがかかっていないことが収支に表れていると考えている。このことについては、かなりの危機感を持って取り組みなければならぬと考えており、電車の持つ環境面や

一部料金面での優位性をPRすることや、乗客数の推移の動向等を見据えたダイヤ改正、人員、車両体制の整備など、適切な対応を図りながら、増収対策および経費削減に努力していく必要がある。

今後、九州新幹線の全線開業や市立病院のJ.T跡地への移転なども控えていることから、それらの状況も見据える中で、各面から取り組んでいきたい。

### 平成二十年度船舶事業決算における収支分析

**問** 平成二十年度船舶事業特別会計決算は、一億七千四百四十万円の純損失となっているが、その要因についての分析は。

**答** 収入面においては、貸切船および納涼観光船による遊覧船収益や旅客収益などが十九年度より増収となったものの、世界的な原油高を背景とするガソリン価格の高騰に伴う航送車両台数の減少に加え、車両の小型化による影響などにより車両収益が四千四百七十万円の減収となった。

一方、支出面においては、桜島港料金徴収所の運賃収納業務の委託化や船員の嘱託化を進めるなど、各面から経費削減に取り組んだものの、船舶燃料の高騰に伴い、動力費が十九年度と比較して六千五百三十七万円増加しており、これらが純損失となった主な要因であると考えている。

### 委員会から

#### 授乳室の整備

**問** 地域福祉施設整備事業および市民福祉プラザ授乳室設置事業は、県の補助金を活用し、

児童ルームを設置している地域福祉館三十五館および市民福祉プラザに授乳室を整備しようとするものであるが、今回、これらの施設に授乳室を整備するに至った経緯は。

**答** 授乳室設置の基本的な考え方として、県の福祉のまちづくり条例に基づく施設整備マニュアルの中で、用途面積が二平方メートル以上で乳幼児連れの利用者が多いと思われる公共施設等は、可能な限り授乳場所を設置するよう示されている。また本市のすこやか子ども元氣プランにおいても「子育てを支援する生活環境の整備」として、公共

施設に対して子ども用の設備の設置促進を盛り込んでいることから、これまで関係各課に対して授乳場所の確保を要請してきた。

そのような中、今回、県補助金の対象に授乳室の整備が該当することが示されたことから、地域福祉館など未設置の施設について整備を行うこととした。

今回の事業により、市の公共施設で設置が必要とされている百三十八施設のうち、これまでに整備分と合わせ、七十八施設について整備が図られることとなる。残りの六十施設についても平成二十二年以降の整備を推進していきたい。

### 市議会からのお知らせ

#### 友好代表団・答礼訪問団の視察報告

鹿児島市議会では、平成21年度「鹿児島市友好代表団」(長沙市訪問)および「鹿児島市・パース市姉妹都市盟約35周年答礼訪問団」に議員を派遣しました。視察の概要は市議会事務局発行の「調査時報」(1月号)に掲載しています。

#### 【閲覧できる場所】

市議会図書室、市政情報コーナー、市民プラザ、市民相談センター、消費生活センター、支所、高齢者福祉センター、知的障害者福祉センター、地域福祉館、吉田福祉センター、福祉コミュニティセンター、勤労者交流センター、地域公民館、サンエールかごしま、勤労女性センター、勤労青年ホーム、市立図書館、県立図書館

#### 請願と陳情

市政に対する市民の要望や希望を直接反映させるための方法として、だれでも請願書や陳情書を議会に提出することができます。本市議会では本市の議員の紹介がある場合を「請願」、議員の紹介がないものを「陳情」として扱っています。

詳しいお問い合わせは、市議会事務局議事課まで  
☎ 099-216-1456(直通)

#### 本会議のインターネットによる中継・録画放映

インターネットによる本会議中継と録画放映を実施しています。  
＜アクセス方法＞  
鹿児島市議会ホームページ  
(<http://www.city.kagoshima.lg.jp/gikai/index.html>)  
トップ画面→「インターネット議会中継・録画」

詳しいお問い合わせは、市議会事務局政務調査課まで  
☎ 099-216-1454(直通)

議案等に対する各党派等の表決態度

○賛成 ×反対

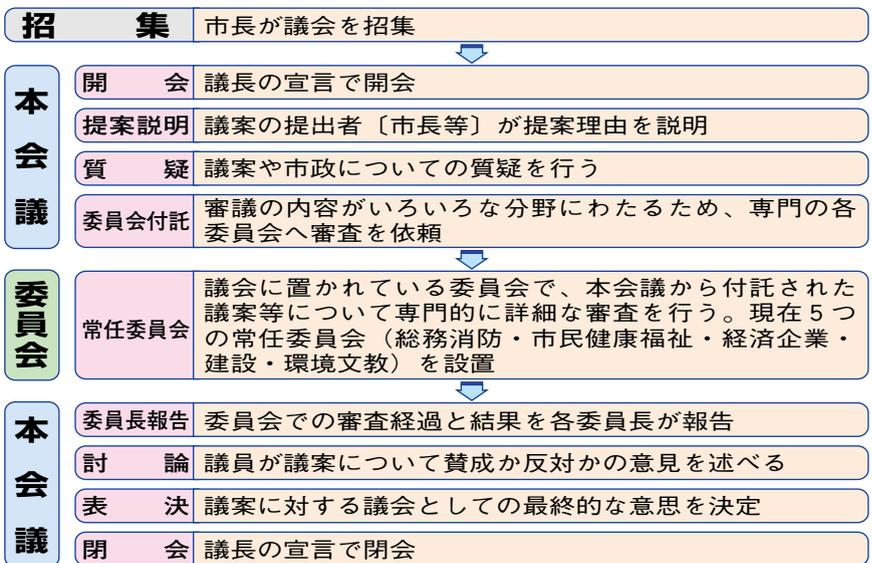
議案名	自由民主党	公明党	民主市民クラブ	社会民主党	自民みらい	自由民主党	日本共産党	自民党第一	無所属A	無所属B	無所属C	結果
	自由民主党新国会	党	党	党	党	党	党	党	党	党	党	
▼平成20年度鹿児島市病院事業特別会計決算についての議会の認定及び平成20年度鹿児島市病院事業剰余金処分についての議会の議決を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定及び可決
▼平成20年度鹿児島市水道事業特別会計決算についての議会の認定及び平成20年度鹿児島市水道事業剰余金処分についての議会の議決を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成20年度鹿児島市工業用水道事業特別会計決算についての議会の認定及び平成20年度鹿児島市工業用水道事業剰余金処分についての議会の議決を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成20年度鹿児島市交通事業特別会計決算について議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
▼平成20年度鹿児島市公共下水道事業特別会計決算について議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成20年度鹿児島市船舶事業特別会計決算について議会の認定を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼鹿児島県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少に関する件	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	可決
▼平成21年度鹿児島市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
▼鹿児島市公営企業職員の給与の種類及び基準を定める条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼パーソナルコンピュータ・周辺機器購入の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼テレビ購入の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼電子黒板購入の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼特別職の職員の給与に関する条例等一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼職員の給与に関する条例及び職員の勤務時間、休暇等に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼鹿児島市職員に対する退職手当に関する条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼工事請負契約締結の件〔高麗通線道路築造工事（その20）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼損害賠償の額の決定及び和解に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼鹿児島市営住宅条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の一部変更に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼鹿児島広域市町村圏協議会を設ける普通地方公共団体の数の減少及び同協議会規約の一部変更に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼鹿児島広域市町村圏協議会を設ける普通地方公共団体の数の増加及び同協議会規約の一部変更に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例及び鹿児島市職員等公務災害見舞金支給条例一部改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市一般会計補正予算（第6号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市介護保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市病院事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市交通事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼平成21年度鹿児島市船舶事業特別会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
▼専決処分の承認を求める件〔平成21年度鹿児島市一般会計補正予算（第5号）〕	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
▼固定資産評価審査委員会委員の選任について同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
▼人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意

会派名等	議員数	所属議員名	会派名等	議員数	所属議員名
自由民主党新国会	16人	わきた高徳 杉尾巨樹 奥山よしろう 川越桂路 山口たけし 仮屋秀一 柿元一雄 志摩れい子 谷川修一 中島蔵人 小森こうぶん 鶴菌勝利 上門秀彦 平山 哲 長田徳太郎 西川かずひろ	社会民主党	6人	大森 忍 ふじくぼ博文 北森たかお ふくし山ノスケ 森山きよみ 秋広正健
公明党	6人	松尾まこと 上田ゆういち 長浜昌三 小森のぶたか 崎元ひろのり 中尾まさ子	自民みらい	5人	井上 剛 田中良一 うえだ勇作 政田けいじ 竹之下たかはる
民主市民クラブ	6人	森山博行 伊地知紘徳 三反園輝男 ふじた太一 泉 広明 片平孝市	自由民主党	3人	堀 純則 古江尚子 入船攻一
			日本共産党	3人	大園たつや 山下ひとみ 平山たかし
			自民党第一	2人	幾村清徳 赤崎正剛
			無所属A	1人	小川みさ子
			無所属B	1人	大園盛仁
			無所属C	1人	のぐち英一郎

市議会の仕組みと役割

**市議会と市政** 私たちの鹿児島市をより住みやすいまちにしてい  
 ためには、市民がみんなで話し合っ  
 てまちづくりを進めていくことが最も望ましいのですが、市民すべてが集まり話し合うことはできません。  
 そこで、私たちは選挙で代表者を選び、その代表者に自分たちの代わりに市政について話し合ってもらうわけです。  
 この代表者が、すなわち市議会議員と市長です。  
 市議会は、市議会議員で構成され、市長が市政を行うのに必要な条例や予算などの重要なことがらを審議し決定する役割を担っています。  
 一方、市長は市議会で議決された条例や予算に従って各種の事務事業を行います。

**定例会** 市議会は「定例会」と必要があるときに開かれる「臨時会」があります。鹿児島市の「定例会」は年4回招集（2月又は3月、6月、9月、11月又は12月）され、次のような順序で進められます。



「市議会だより」に対するご意見・ご感想は 市議会事務局政務調査課まで ☎ 099-216-1454(直通)